

令和4年度第4回スポーツ推進審議会 議事概要

1. 日 時 2023年2月15日(水)午後3時～4時20分
2. 場 所 藤沢市役所 本庁舎4-1・2会議室
3. 出席者 審議会委員12人、事務局4人
4. 会議の公開・非公開 公開(傍聴者なし)
5. 会長あいさつ
6. 前回議事録の確認について
資料に基づき事務局より説明。(議事録要約をホームページに掲載)
7. 議事

(1) 学校プール開故事業について

資料に基づき事務局より説明。

<主な意見・質疑>

(委員) 参加人数はどのくらいだったのか。

(事務局) 令和2年度～令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止。その前の平成31年度で、小学校全35校で延べ125日開催し、延べ4,914人だった。

(委員) 市内には、市営プール3つに、県営プールと海岸もあり、学校プール開放にはほとんど来ないと聞く。無理に多額のお金を使わず、市や県のプールへ促す方がいい。

(事務局) 藤沢市は、他市に比べて恵まれたプール環境があると思う。参考情報として、今年の夏に実施された子育て応援事業で、プールを含む様々な施設で使えるクーポンを配布したところ、市営プール3か所には延べ1万人近い子どもたちが来たという実績がある。

(委員) 地域の方が見守ってくれるのであれば、他のプールに行くのとは違う意味で地域活性化につながるし、とてもいい事業だと思う。

(委員) あちらこちら行けない子もいるので、一概に全部を無くしてしまうのではなく、そういうところも考慮していただきたい。また、地域でプールを使った事業もやっているのだから、そのためにもプールは使わせていただきたい。

(委員) 公共交通機関を使わないと公営プールに行けないような地区の子は、無料の学校プール開放を利用するのではないか。アンケートで要望が多いところは残してあげた方がいい。

(委員) 最近は一日中気温が高く、特に午後はプールでも熱中症リスクが非常に高い。学校のプールは日除けの無いところが多く、日除けが作れるかどうかを含めて、開催する学校と開催しない学校を検討し

なければならない。

(委員) 海老名市は、学校のプールが老朽化してしまい、今では全て無くなっている。その代わり、市内に民間の温水プールが何か所かあり、そこで授業を受けているようだ。プロの指導を受けられるので、短期間でも多くの子がかなり上達するし、かつ安全で、天候や季節も関係ないと聞く。

(委員) 来年度から、学校プールの集約化が試験的にスタートするようで、プールの無い学校が今後出てくる可能性がある。どこのプールも老朽化していて、機械を入れ替えていかなければならないが、予算的に厳しい。市全体を見渡しながら、今後どういう形で継続できるのかということを検討していただきたい。

8. 報告事項

(1) 部活動の地域移行について

資料に基づき事務局から説明。

<主な意見・質疑>

(委員) 競技団体からの派遣者が部活を指導するとなると、その謝金が見合うのかというのが今後の課題だろう。また、今は教員の兼業が禁止されているが、地域移行後に教員が部活を指導する場合はどうなるのか。先生の意向、地域の方の意向、生徒の意向がどうなのかが見えてこない。

(事務局) 生徒・教職員・保護者へのアンケートは既に実施されている。教職員に関して言えば、4割の方は引き続き部活を指導したいと回答している。どういった形にすれば、地域移行後も引き続きその方々が部活を指導できるのか、ということも並行して模索していくのだと思う。

(委員) やはり生徒は先生に教えてもらうのが一番いいと思うので、複数のパターンの中に、先生が教えてくれるパターンも存続してもらいたい。

(委員) 将来的には休日だけでなく平日も同じようにやっていくことになり、3つの部活以外にもいろんな部活がある。平日でも、休日と同等の謝金を支払えるのか。

(事務局) それは予算次第。十分な予算が確保できなければ、謝金を減らす、日数を減らすなどの可能性も考えられる。

(委員) 正直、中学校の現場の状況をなかなか理解してもらえていないと感じている。先ほどの4割の方には、やってもいいかなという方も含まれている。アンケートの結果を見た時は、逆に4割もいるのか

と思った。今は本当に先生の数が足りず、部活の顧問を決めるのも大変な状況。今の若い世代は、自身の生活を大切にしていきたいと思う方が多い。その中で、足枷になっている部活動の形が変わっていけば、先生が少しでも魅力ある職業に映るのではないかという期待がある。部活を指導したいという先生は多いとは思いますが、今まで続いてきた学校教育がもはや成り立たなくなっているのが現状。

(事務局) 様々な地域団体や種目協会、文化団体を含めて、生涯学習部としての横の連携を取りながら、子どもたちを大切にしていきたいという視点を忘れずに進めていきたい。

(2) 令和4年度今後の事業予定について

資料に基づき事務局から説明。

<主な意見・質疑>

(委員) 各事業の時間を教えてほしい。

(事務局) 各事業のチラシをお渡しする。

9. その他

(委員) 秩父宮記念体育館の天井に4つのスピーカーがあるが、そのうち2つが壊れている。修理の予定はあるか。

(事務局) 来年度予算の承認を得ておらず、修理の予定はない。

(委員) 県立スポーツセンターのアリーナ1だが、9月から令和6年度末まで大規模改修を行うため、その間は利用できなくなる。ご承知おきいただきたい。

10. 閉会